

医師の働き方改革

栃木県 保健福祉部 医療政策課

1 地域医療対策協議会における協議について

B・連携B水準について

- 地域の医療提供体制は、地域の医師の確保と一体不可分であるため、地域医療対策協議会における議論との整合性を確認することが適当

C-1水準について

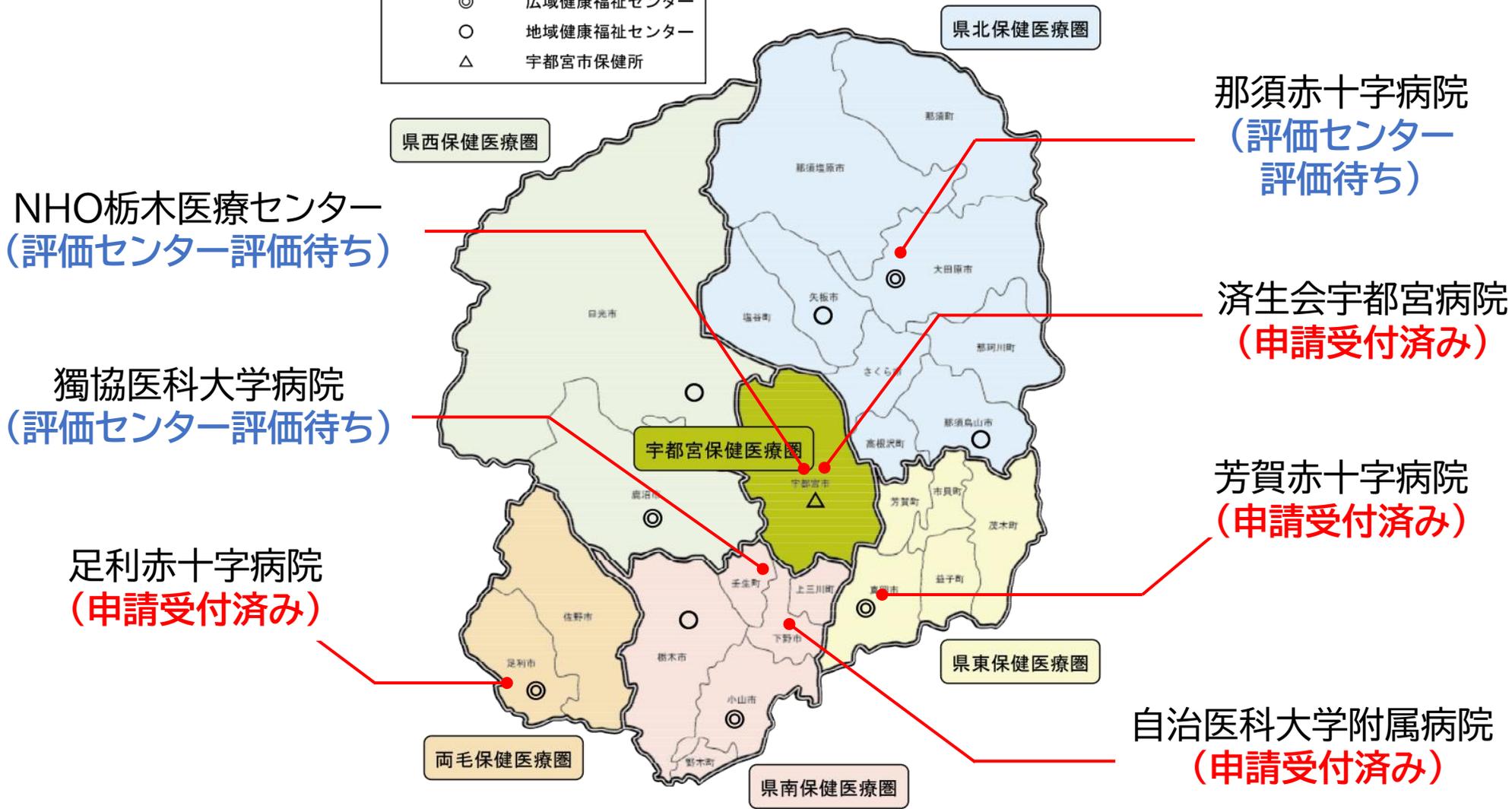
- C-1水準を適用することにより、地域における臨床研修医や専攻医等の確保に影響を与える可能性があることから、地域の医療提供体制への影響を確認することが適当であり、都道府県医療審議会の意見を聴く必要がある。なお、地域医療対策協議会においても協議することとする。

〈医師の働き方改革の推進に関する検討会 中間まとめ(抜粋)〉

2

申請予定の医療機関

凡例	——	市町行政管轄境界
	——	二次保健医療圏境界
	◎	広域健康福祉センター
	○	地域健康福祉センター
	△	宇都宮市保健所



NHO栃木医療センター
(評価センター評価待ち)

獨協医科大学病院
(評価センター評価待ち)

足利赤十字病院
(申請受付済み)

両毛保健医療圏

県南保健医療圏

県北保健医療圏

那須赤十字病院
(評価センター
評価待ち)

済生会宇都宮病院
(申請受付済み)

芳賀赤十字病院
(申請受付済み)

県東保健医療圏

自治医科大学附属病院
(申請受付済み)

3 各医療機関の時短計画(概要)

医療圏	県北		県東		両毛	
	那須赤十字病院		芳賀赤十字病院		足利赤十字病院	
特例水準 及び 対象診療科 対象人数	B水準	内科 1 外科 1 泌尿器科 1	B水準	外科 3 整形外科 2 小児科 4	B水準	循環器内科 5 心臓血管外科 3 外科 2 脳神経外科 2
					C-1	初期臨床研修23 (960超(想定)は2人)
宿日直 許可	取得済み		取得済み		一部取得済み	
主な働き方 改革の取組	<ul style="list-style-type: none"> 特定行為研修を受講する看護師の増員 調剤薬局からの院外処方内容問合せの対応(土日祝) 医療事務作業補助者の増員 		<ul style="list-style-type: none"> ビーコンを用いた労働時間と自己研鑽の切り分け 36協定締結前に36協定や勤務環境アンケートを実施、アンケート回答も考慮して36協定を検討 職員満足度調査の実施 		<ul style="list-style-type: none"> 医師用勤怠管理システムの導入 事務補助者はじめ多職種によるタスクシフトの推進 IT活用による業務効率化 初期研修医の変形労働時間制導入 	
評価センター 受審状況 (評価内容)	<ul style="list-style-type: none"> 受審中 		<ul style="list-style-type: none"> 評価済み <p>〔医師の労働時間短縮に向けた医療機関の取組は十分に行われており、労働時間短縮が進んでいる〕</p>		<ul style="list-style-type: none"> 評価済み <p>〔医師の労働時間短縮に向けた取組に改善の必要があるが、今後の取組の改善が見込まれる〕</p>	

3 各医療機関の時短計画(概要)

医療圏：宇都宮

	済生会宇都宮病院	NHO栃木医療センター
特例水準 及び 対象診療科 対象人数	B水準 循環器内科7 脳神経内科1 血液・リウマチ科1 呼吸器外科2 整形外科3 心臓血管外科5 耳鼻咽喉科4 泌尿器科3 救急・集中治療部5	B水準 ・ 連携B 内科 1 消化器内科 1 外科 1 整形外科 3 脳神経外科 2 ※B、連携Bの内訳検討中
宿日直 許 可	取得済み	取得済み
主な働き方 改革の取組	<ul style="list-style-type: none"> 新たに就職した医師に書面で業務に該当しないものを説明する。 B水準対象医師には労務管理に関する研修を年2回実施する。 音声入力システムを導入してカルテの一部を自動作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師:勤務医が行う手術の前日に当直シフトを入れないよう配慮を行う。 出産・子育て等の支援のため、短時間勤務、院内保育等を導入
評価センター 受審状況 (評価内容)	<ul style="list-style-type: none"> 評価済み 〔 医師の労働時間短縮に向けた医療機関の取組は十分に行われており、労働時間短縮が進んでいる 〕 	<ul style="list-style-type: none"> 受審中

3 各医療機関の時短計画(概要)

医療圏： 県 南

	自治医科大学附属病院		獨協医科大学病院		
特例水準 及び 対象診療 科対象人 数	B水準	循環器内科3 消化器肝臓内科6 呼吸器内科7 脳神経内科1 血液科2 整形外科6 泌尿器科2 眼科4 救急科2 小児科3	心臓血管外科2 消化器外科4 呼吸器外科1 脳神経外科3 移植外科2 産婦人科11 耳鼻咽喉科4 麻酔科4 病理診断科1 集中治療部1	B水準	小児科1 呼吸器外科1 心臓血管外科1 産婦人科1
				連携B	心臓血管内科・循環器内科1 腎臓高血圧内科1 小児科7 肝胆膵外科1 整形外科3 形成外科・美容外科3 消化器内科1 脳神経内科2 上部消化管外科3 心臓血管外科1 口腔外科1 救急医学2
				C-1	初期臨床研修10
宿日直 許 可	取得予定		取得予定		
主な働き 方改革の 取組	<ul style="list-style-type: none"> ICカード、スマートフォンによる勤怠管理 短時間勤務、一時託児、病児保育、夜間保育等の環境整備 受講計画に基づく特定行為研修の受講 		<ul style="list-style-type: none"> 単科宿直体制から内科系は6科合同の宿日直体制に変更 医師の労働時間をホームページに掲載(予定) 		
評価センター 受審状況 (評価内容)	<ul style="list-style-type: none"> 評価済み <p>医師の労働時間短縮に向けた医療機関の取組は十分に 行われているが、労働時間短縮を進める必要がある</p>		<ul style="list-style-type: none"> 受審中 		

4 各医療機関の時短計画(C-1水準)

1 獨協医科大学病院 対象:初期臨床研修医 10名(R6年度960時間超の人数)

(1) 労働時間数

年度の時間外・休日労働時間	令和4年度実績 (A)	令和6年度目標	計画期間終了年度目標 (B)	労働時間の短縮 (B)-(A)
平均	597時間45分	538時間 0分	478時間15分	▲119時間30分
最長	1,147時間30分	1,032時間45分	918時間00分	▲229時間30分
960時間超～1,860時間の 人数・割合	11人・10.3%	10人・9.3%	0人・0%	
1,860時間超の人数・割合	0人・0%	0人・0%	0人・0%	

(2) 臨床研修医・専攻医の研修の効率化

計画策定時点での取組実績	● 特になし
計画期間中の取組目標	● 個々の医師の応じた研修目標の設定とこれに沿った研修計画の作成
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和5年度に勤怠管理システムを更新予定 ● 勤怠管理、副業・兼業の申告、自己研鑽のルール等についてHPに掲載予定

4 各医療機関の時短計画(C-1水準)

2 足利赤十字病院 対象:初期臨床研修医 2名

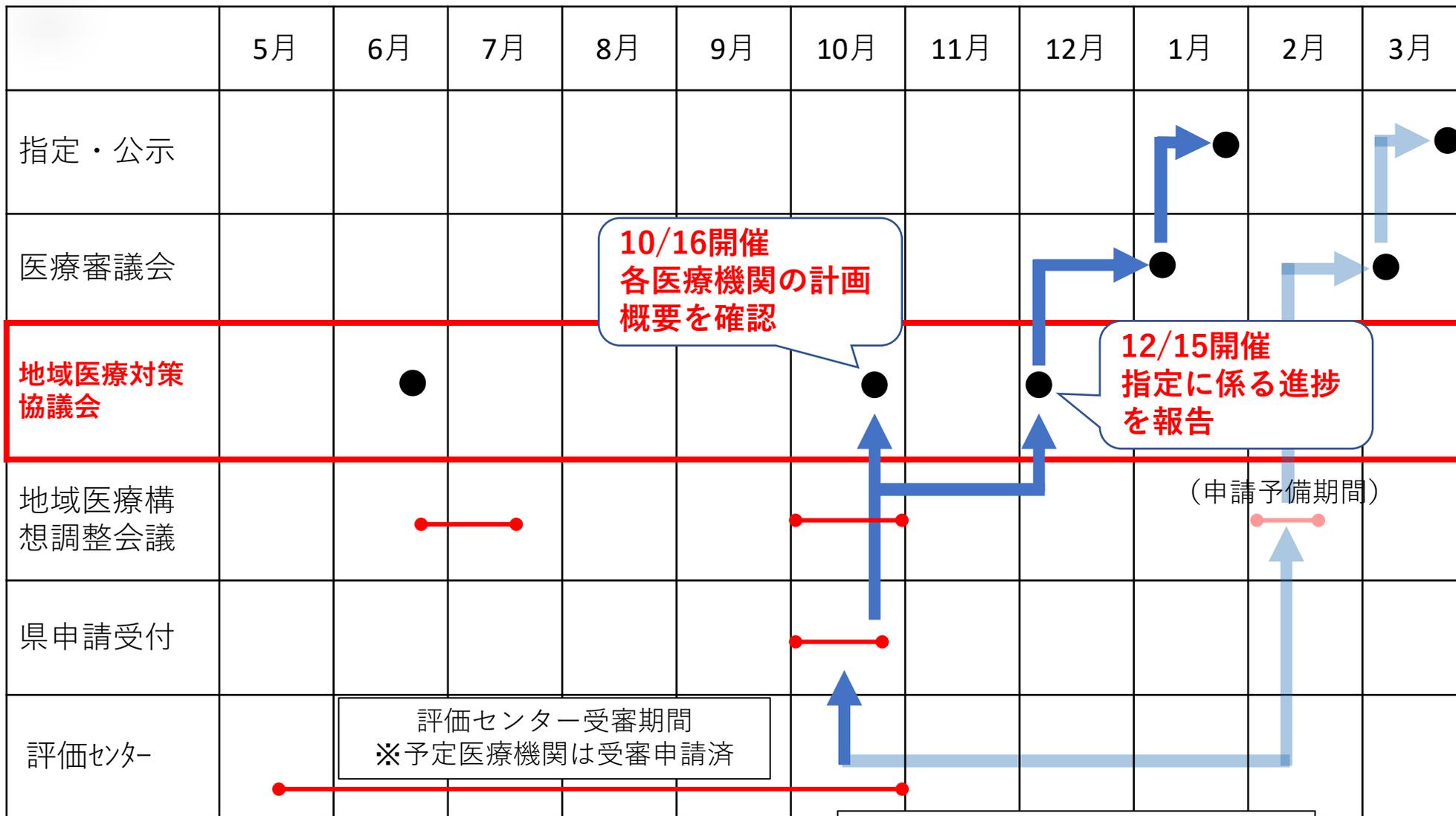
(1) 労働時間数

年度の時間外・休日労働時間	令和4年度実績 (A)	令和6年度目標	計画期間終了年度目標 (B)	労働時間の短縮 (B)-(A)
平均	763時間55分	600時間 0分	488時間 0分	▲275時間55分
最長	1,503時間15分	1,200時間 0分	960時間 0分	▲543時間15分
960時間超～1,860時間の 人数・割合	4人・17.4%	2人・8.6%	0人・0%	
1,860時間超の人数・割合	0人・0%	0人・0%	0人・0%	

(2) 臨床研修医・専攻医の研修の効率化

計画策定時点での取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ● 医師の業務時間(副業・兼業時間含む)を正確に把握できるようにシステム導入を目指す ● 処遇の改善を検討する「EPOCの活用」
計画期間中の取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記事項に取り組む

5 指定に係る手続きについて



10/16開催
各医療機関の計画
概要を確認

12/15開催
指定に係る進捗
を報告

評価センター受審期間
※予定医療機関は受審申請済

評価センターの評価が遅れた場合は
2月の申請へ